

！ 注意

1. 均等耐荷重：8kg以上のモノ（コードや電源タップ以外）を載せないでください。商品の変形、破損の原因となります。
2. 床に傾斜や段差がある場所、不安定な場所では使用しないでください。けがや転倒の原因となります。
3. 本商品を取り付けるまたは取り外す際は、本商品が落下しないように手で押さえながらドライバーでボルトを緩めたりボルト留めを行ってください。商品の変形や破損、落下によるけがの原因となります。
4. ボルトがゆるんだり、外れたりしたまま使用しないでください。商品の変形や破損、落下によるけがの原因となります。

末永くご使用頂くために

1. この商品は屋内用です。屋外でのご使用や水濡れは、故障の原因となります。
2. 商品のお手入れについて
 - 日常のお手入れは乾いた柔らかい布でから拭きしてください。
 - 汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤につけた布をかたく絞って拭いてください。磨き粉・タワシ・ベンジン・シンナー・ガソリン・石油・酸類・化学雑巾などは表面をいためることがありますので、ご使用にならないでください。

品質表示

主な部品材質
ワークテーブル用配線ダクト・・・スチール

(検) 本商品は自主検査に合格しております

商品改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。予めご了承ください。

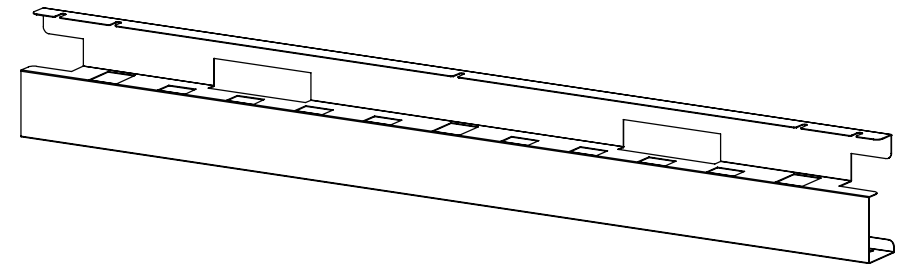
表示者

山金工業株式会社
お客様ご相談窓口 TEL:06-6974-8511
FAX:06-6972-7104
URL:<http://www.yamakin-kougyou.co.jp/>

アフターサービスについて
ご不明な点や修理については、
お買い上げの販売店までご連絡ください。

取扱説明書

ワークテーブル用配線ダクト

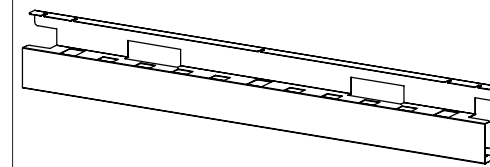


この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この説明書は、本商品の取り付け方と使用上の注意事項が記載してあります。正しく安全にお使いいただくためにも、この説明書をよくお読みになり、内容をご理解した上でご使用くださいますようお願いいたします。

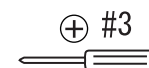
梱包内容

配線ダクト（品番:SHD-0000-BK）

配線ダクト：1個
取扱説明書：1枚



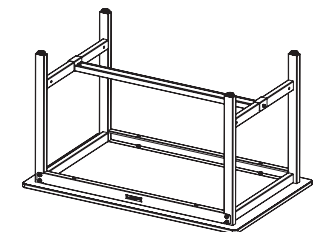
使用工具



インパクトドライバーは
使用しないでください。
ネジ部が破損する恐れが
あります。

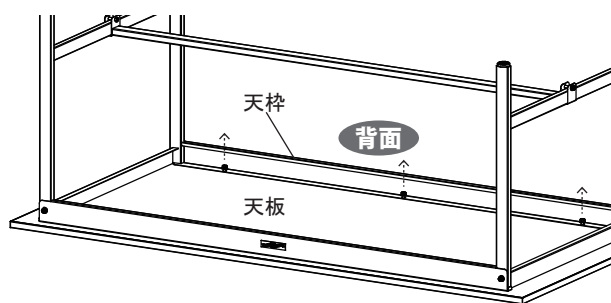
前準備

ワークテーブルを組み立てて、反転しておきます



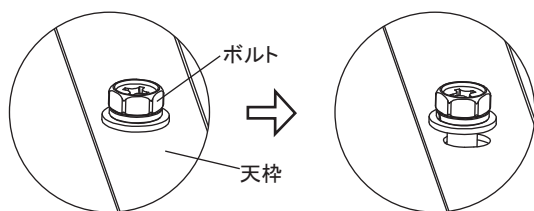
取り付け手順

- 1 ワークテーブル背面側の天板と天枠を固定しているボルトを緩めます。

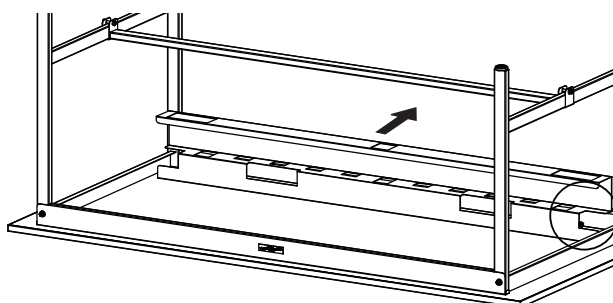


Point①

下図のようにボルトを5mmほど緩めます。

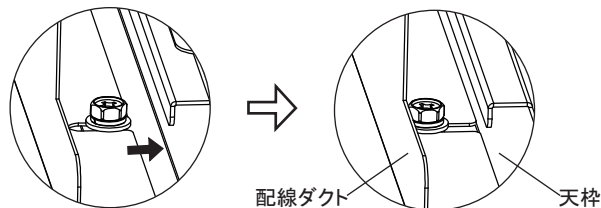


- 2 配線ダクトを逆さにし、ボルトを緩めた箇所に差し込みます。

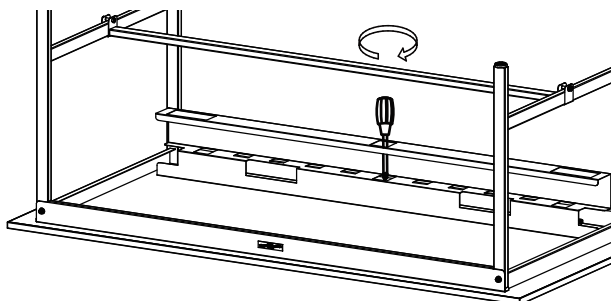


Point②

配線ダクトを下図のように動かなくなるまで
→ 方向に差し込みます。
※差し込む際は配線ダクトがボルトとワッシャーの間に入らないようにしてください。



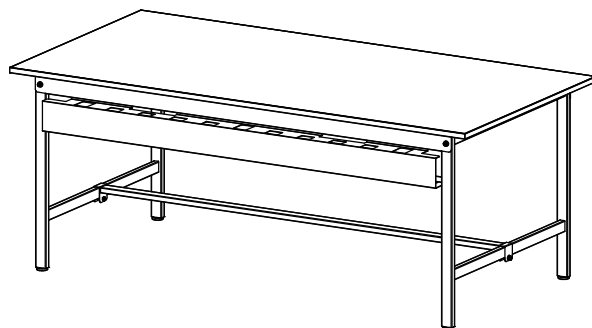
- 3 配線ダクト下部からドライバーでボルトを留めます。



Point③

天板に埋め込まれているナットと同じ位置でボルトを留めてください。

- 4 完成



※上図は背面から見た図となります。

他オプションと併用する上での注意点

オプションを取り付ける順番や向きを間違えてしまうと、配線ダクトと併用できなくなるため、他のオプションと配線ダクトを併用する場合は、下図の手順に従って組み立てを行ってください。
※手順を間違えますと、取り付けの際にドライバーと配線ダクトが干渉してボルトを締め込めない、または、他のオプションを取り付けできない可能性があります。

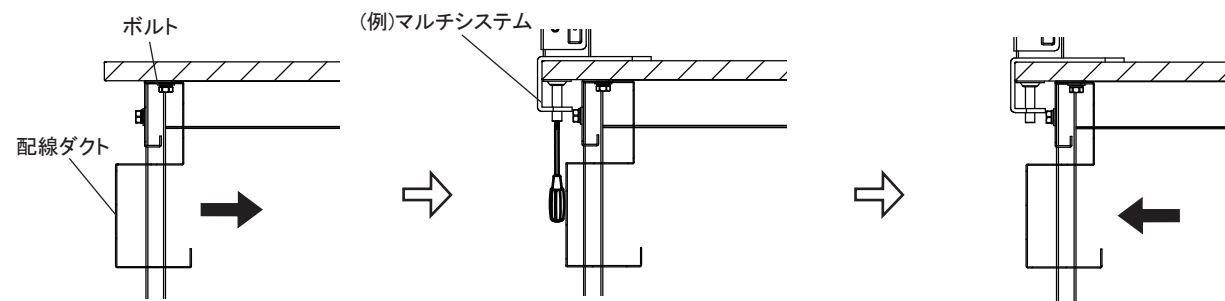
①天板上に取り付けるオプション

オプション一覧
マルチシステム・コボレ止め・150シリーズ用架台・ロジスタンド
ロール材スタンド卓上タイプ・ロール材スタンド吊り下げタイプ

配線ダクトを留めているボルトを緩め、
→ 方向に配線ダクトをスライドさせます。
スライド後に緩めたボルトを仮留めします。
※配線ダクトの落下にご注意ください。

併用するオプション商品を天板に取り付け、
ドライバーでアジャスターを留め固定します。

仮留めしたボルトを緩め配線ダクトが
天枠に当たるまで差し込み、再度
ボルトを留め固定してください。

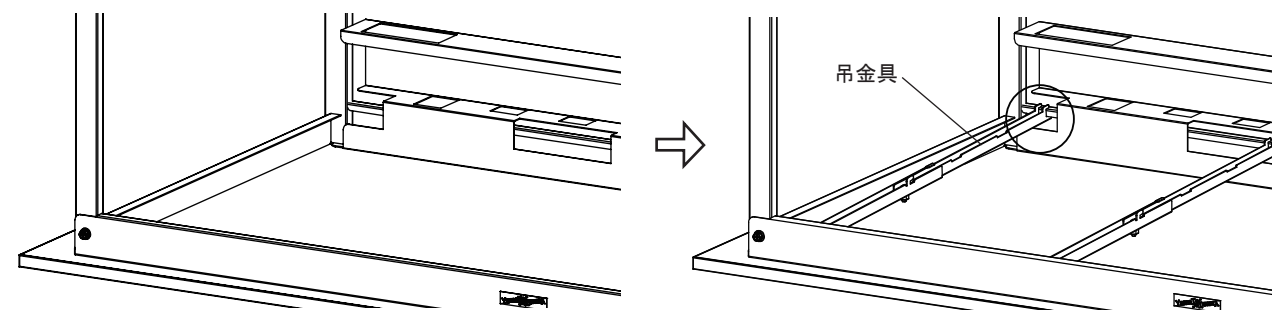


②天板下に取り付けるオプション

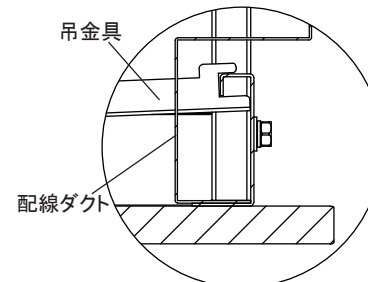
オプション一覧
ワークテーブル用キャビネット・ワークテーブル用ワイド引き出し

キャビネットや引出しを取り付ける前に
配線ダクトを取り付けてください。

配線ダクト取り付け後、キャビネットや引出しに
付属している吊金具を取り付けます。



吊金具を取り付ける際は、下図のように
配線ダクト側に吊金具の後爪がくるように
取り付けてください。



取り付け方法で不明点がある場合

配線ダクトの取り付け及びオプションを併用する上で
不明点があれば山金工業株式会社までご連絡ください。